

上田市各校における「学校評価」等の取り組みについて

～平成18年度文部科学省「学校評価と情報提供の実施状況調査」から～

1 学校評価の実施状況について

評価方法	小学校(全25校)	中学校(全11校)	計(全36校)	実施率(%)
自己評価	25	11	36	100.0
外部アンケート等	23	11	34	94.4
外部評価	18	9	27	75.0

この調査において、学校評価とは、学校の教育活動その他の学校運営の状況についての評価を指し、このうち、「自己評価」とは、各学校が自ら行う評価を指し、校長、校内の教職員によって行われる評価、「外部アンケート等」とは、適切な自己評価や外部評価のために、アンケートや懇談会等を活用して児童生徒、保護者、地域住民からの具体的な意見や要望、授業評価などを把握することを指します。

「外部評価」とは、学校評議員、PTA役員(保護者)、地域住民、有識者等の外部評価者により構成される評価委員会等が行う評価を指し、学校の自己評価結果をふまえて評価する方法を基本とします。

2 外部アンケート等の対象者

対象者	小学校(全25校)	中学校(全11校)	計(全36校)	実施率(%)
保護者	23	10	33	91.7
PTA役員	6	4	10	27.8
学校評議員	11	5	16	44.4
地域住民や関係機関職員等	3	1	4	11.1
児童・生徒	17	11	28	77.8

3 学校評価結果の公表状況について

公表の有無及び方法	小学校(全25校)	中学校(全11校)	計(全36校)	実施率(%)	
自己評価結果	公表している	18	10	28	77.8
	ホームページ	0	2	2	5.6
	学校便りを配布	16	7	23	63.9
	保護者への説明会	3	4	7	19.4
	地域住民等への説明会	0	1	1	2.8
	学校評議員に説明	17	9	26	72.2
	公表していない	7	1	8	22.2
外部アンケート結果	公表している	21	11	32	88.9
	ホームページ	1	2	3	8.3
	学校便りを配布	19	9	28	77.8
	保護者への説明会	3	6	9	25.0
	地域住民等への説明会	0	1	1	2.8
	学校評議員に説明	16	10	26	72.2
	公表していない	2	0	2	5.6
外部評価結果	公表している	15	7	22	61.1
	ホームページ	1	2	3	8.3
	学校便りを配布	10	4	14	38.9
	保護者への説明会	3	3	6	16.7
	地域住民等への説明会	0	1	1	2.8
	学校評議員に説明	11	4	15	41.7
	公表していない	3	2	5	13.9

4 学校評価の項目について

評価項目		小学校(全25校)	中学校(全11校)	計(全36校)	実施率(%)
自己評価	教育目標	21	9	30	83.3
	諸計画	10	5	15	41.7
	学校教育活動の満足度	16	9	25	69.4
	教育課程・学習指導	24	11	35	97.2
	生徒指導	18	10	28	77.8
	進路指導	2	7	9	25.0
	安全管理	18	7	25	69.4
	保健管理	13	7	20	55.6
	特別支援教育	7	5	12	33.3
	組織運営	18	9	27	75.0
	研修(校内・校外)	12	5	17	47.2
	保護者住民等との連携	17	8	25	69.4
	施設・設備	8	5	13	36.1
	給食	8	6	14	38.9
	部活動	2	7	9	25.0
外部アンケート等	教育目標	13	7	20	55.6
	諸計画	9	3	12	33.3
	学校教育活動の満足度	19	6	25	69.4
	教育課程・学習指導	22	10	32	88.9
	生徒指導	12	7	19	52.8
	進路指導	1	2	3	8.3
	安全管理	12	2	14	38.9
	保健管理	6	1	7	19.4
	特別支援教育	0	0	0	0.0
	組織運営	4	4	8	22.2
	研修(校内・校外)	1	0	1	2.8
	保護者住民等との連携	13	4	17	47.2
	施設・設備	6	0	6	16.7
	給食	2	0	2	5.6
	部活動	1	6	7	19.4

5 学校評価を実施した成果と課題について

内容	小学校(全25校)	中学校(全11校)	計(全36校)	実施率(%)
教育目標の明確化・重点化	21	7	28	77.8
諸計画の充実と改善	10	4	14	38.9
改善点の明確化	19	10	29	80.6
教育活動の精選・重点化	14	6	20	55.6
次年度の取組の参考	19	9	28	77.8
教職員の意欲の喚起	12	7	19	52.8
児童生徒保護者意識の把握	20	10	30	83.3
児童生徒の意識の変化	9	4	13	36.1
児童生徒の学力向上	5	6	11	30.6
保護者の意識の変化	11	4	15	41.7
地域の意識の変化	1	1	2	5.6
保護者の協力の推進	14	5	19	52.8
地域の協力の推進	3	1	4	11.1
自己と外部評価のずれの把握	8	4	12	33.3
特に成果はなかった	0	0	0	0.0

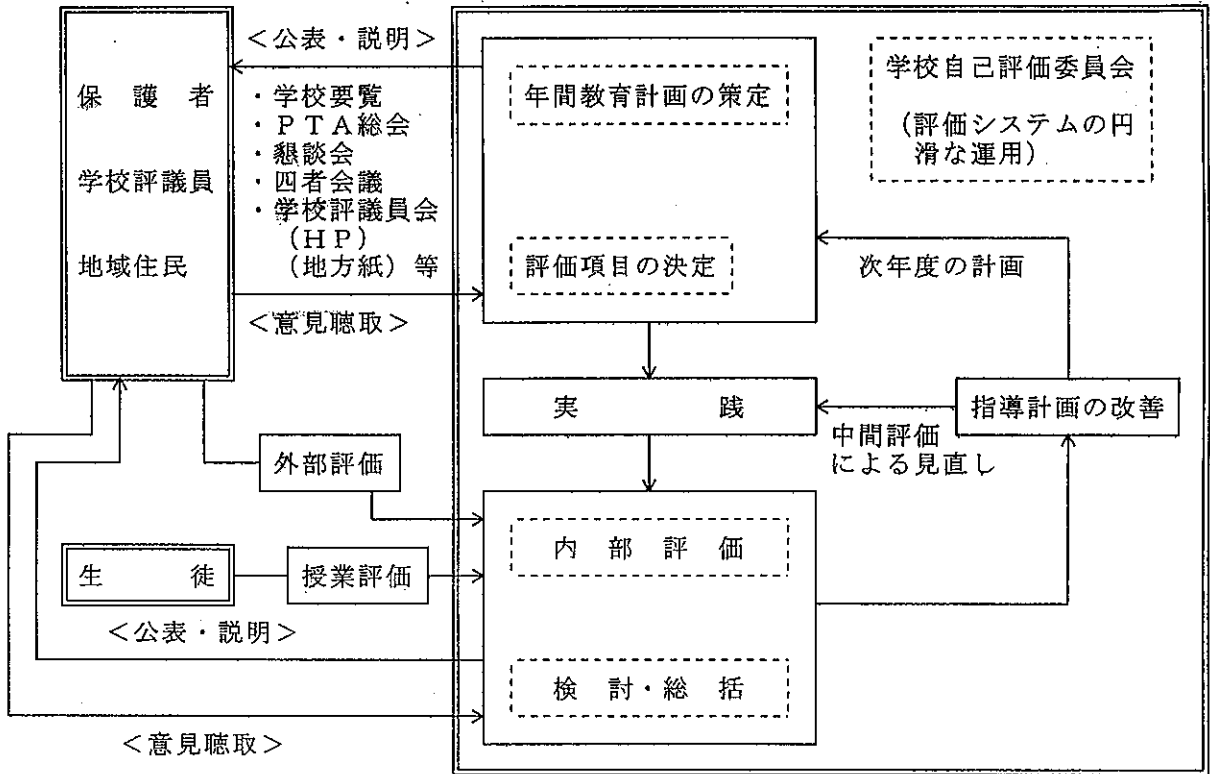
平成18年度 授業の外部評価実施状況

学校名\評価する人	児童・生徒	保護者	PTA役員	学校評議員	その他	「その他」の内容
A 小	ア	ア、聴	ア、聴	聴		
B 小	ア	ア	聴	聴	ア、聴	ことぶき大学(ア)、学校開放(ア)、クラブ外部講師(聴)
C 小	ア、聴	ア、聴	ア、聴	ア、聴		
D 小	ア	ア		聴		
E 小	ア	ア	ア、聴	聴	ア	地区参観
F 小	ア	ア	ア	ア	ア	民生委員、主任児童委員等
G 小	ア	ア		聴		
H 小	ア	ア		聴		
I 小	ア	ア	ア、聴	聴	聴	自治会長
J 小		ア				
K 小	ア	ア	聴	聴	聴	民生児童委員
L 小	ア、聴	ア	ア	ア、聴	聴	教育推進の会(自治会長等)
M 小	ア	ア		ア	ア	地域の方(行事観覧者)
N 小		ア	ア	ア、聴		
O 小	ア	ア		聴		
P 小		ア		聴	ア、聴	公開授業週間(ア)
Q 小		ア	聴	聴		
R 小	ア	ア	聴	聴		
S 小	ア、他	ア	聴	聴		なんでも相談(2週間)
T 小	ア、聴	ア	ア	聴	聴	外部指導者
U 小	ア	ア	ア	聴		
V 小	ア	ア	ア、聴	聴	聴	民生児童委員、長寿会役員
W 小	ア	ア	聴	ア、聴	ア、聴	参観週間(ア)、W小を語る会(聴)
X 小	ア	ア		聴	ア	一般公開
Y 小	ア	ア	ア、聴	聴	ア	ボランティア
小学校計	21	25	17	24	13	
実施率(%)	84%	100%	68%	96%	52%	
A 中	ア	ア	ア	聴		
B 中	ア	ア	聴	聴		
C 中	ア	ア	ア	聴		
D 中	ア	ア	ア、聴	聴	聴	民生児童委員、授業参観
E 中	ア、聴	聴	聴	聴	聴	自治会長、民生委員、保護司、補導委員等
F 中	ア	聴	聴	聴	聴	地域とともに学校を考える会
G 中	ア	ア	ア	ア、聴	ア	学校自由参観
H 中	ア	ア		聴		
I 中	他	ア	聴	聴	ア	学習カード(生徒)、学校開放
J 中	ア	聴		聴		
K 中	ア	ア	ア、聴	ア、聴		
中学校計	11	11	9	11	5	
実施率(%)	100%	100%	82%	100%	45%	
小中合計(実施数)	32	36	26	35	18	
小中合計(実施率)	89%	100%	72%	97%	50%	

*「ア」:アンケート、「聴」:聴き取り、「他」:その他の方法

学校自己評価実施計画

- 1 学校自己評価の目的
教職員が、学校の教育目標とそれに基づく教育活動その他の学校運営の状況について自らが評価し、その結果を公表するとともに改善に生かす。
- 2 学校自己評価システム（県教委の資料による）



3 本校における学校自己評価の基本的な考え方

建学の精神

- 敬** 出会いを大切にし、信頼と敬意の年を持って人に対する。
一方、みずからはおのれを慎み、正すことにつとめる。
- 和** 互いに和して学び合い、支え合って生きる。
- 創** みずからの創意をはたらかせ、努力の過程を大切にする。

学校教育目標

- 1) 人を敬い、人から信頼される生徒の育成 —敬—
- 2) 人を思いやり、人と協力して活動する生徒の育成 —和—
- 3) みずから工夫し、納得するまで追究する生徒の育成 —創—

学校経営ビジョン

- 1) 生徒一人ひとりの持つ能力を最大限に伸ばし、確かな学力を身につけた生徒を育成する学校づくり。
- 2) 教職員が全教育活動において、豊かな発想と横断的な思考で組織的な運営を行う学校づくり。
- 3) 保護者や地域からの期待に応え、信頼され愛される学校づくり。

六中教育のめざすもの

- 1) 生徒自身が自分の存在感や自己実現の喜びを味わうことのできる学校生活。
- 2) 豊かな人間性を育て、基礎基本の確実な定着させる指導。
- 3) 生徒や地域の実情に応じた特色ある学校作り。
- 4) 地域に開かれた学校運営。

↓
具体的な評価項目のきめ出し

4 具体的な評価項目のきめ出し

1) 基本的な生活習慣の育成

評価項目	教職員向け観点	生徒向け観点	保護者向け観点	地域住民向け観点
身なりや服装	名札やワイシャツの裾、スカート丈などが見苦しくないものである	名札をきちんとつけられる	きちんとした身なりで通学している	きちんとした身なりで通学している
あいさつ	生徒同士、また来客に対して気持ちのよいあいさつができています	友だち同士や先生方、来客のみなさんに気持ちよくあいさつができる	学校や地域で会う生徒たちが気持ちのよいあいさつをしている	地域の方々や学校への訪問者にも気持ちのよいあいさつができています

2) 学級経営の充実

評価項目	教職員向け観点	生徒向け観点	保護者向け観点	地域住民向け観点
協力関係を作る	生徒の協力関係を育てることができている	いろいろな行事では友と力を合わせて充実した活動ができる	行事などについては楽しかったという感想が聞けている	

3) 教科指導の充実

評価項目	教職員向け観点	生徒向け観点	保護者向け観点	地域住民向け観点
基礎基本の定着	わかりやすい授業を工夫し、生徒の学習意欲を高められた	授業はわかりやすい 教科の力がついてきていると思う	教科の力はついてきていると考えられる	
主体的な学習活動	毎時間、生徒の活動に半分以上の時間を当てている	自分からすすんで学習に取り組んでいる すすんで発言発表をする努力をしている	子どもたちが生き生きと学習に参加している姿が見られる	子どもたちが生き生きと学習に参加している姿が見られる

4) 清掃、緑化等の環境整備の充実

評価項目	教職員向け観点	生徒向け観点	保護者向け観点	地域住民向け観点
清掃活動への取り組み	ほとんどの生徒が清掃にしっかり取り組んでいる 清掃三原則が意識されている	身支度を調べ、無言で清掃に集中できている		
学校や環境美化への意識	環境美化の意識が高まり、マナーが守られている	ゴミを散らかさないことはもちろん進んで環境美化に努めている	ゴミなどが落ちていない、整備された環境である	ゴミなどが落ちていない、整備された環境である

5) 人権同和教育の充実

評価項目	教職員向け観点	生徒向け観点	保護者向け観点	地域住民向け観点
黄色いリボン目標の実践	人を大切にし、自らを慎む意識が育っている	黄色いリボン活動の意味を自覚し、人を大切にする努力をしている		

6) 地域に開かれた学校運営

評価項目	教職員向け観点	生徒向け観点	保護者向け観点	地域住民向け観点
学校自由参観	学校自由参観は生かされている		学校自由参観は生かされている	学校自由参観は生かされている
地域人材の活用	地域素材や人材に目を向け、積極的に取り入れている	地域の方々から学ぶことは多くあった	学校で地域の人材や文化財等は生かされている	学校で地域の人材や文化財等は生かされている

5 方法

①基本的にはアンケート調査により行う。

②アンケートの項目は以下の要領で作成する。

- ・「評価の観点」に沿って「教職員向け」「生徒向け」「保護者向け」「地域住民向け」に複数の具体的な質問項目を策定する。
- ・回答選択肢は4つとし、基本的には「できた」「まあまあできた」「あまりできていない」「ほとんどできていない」とする。

③アンケートの実施と集計、提案を行う。

- ・教職員向けは全職員、生徒向けは本校生徒全員、保護者向けは全学級の保護者を対象とする。
- ・地域住民向けは学校評議員、四者会議参加者、その他地域住民とする。
- ・上記の「その他住民」は地区懇談会などで地域に出向いていく時に調査用紙を渡していただき、協力を要請する（できればその場で回収してきていただきたい）。
- ・1学期中に1回目の調査を実施し、その結果を係が夏休み中に分析考察を行って、2学期以降の活動に生かしていくことができるように提案を行う。
- ・2学期末に2回目の調査を実施し、その結果を次年度の活動に生かしていく。
- ・3学期中にその結果を係が分析考察を行って、次年度の活動に生かしていくことができるように提案を行う。

- ・本年度で同じ方法で2年実施したことになるので、ここまで行ってきた本校の学校自己評価についての反省と来年度以降のやり方についての提案を年度末に行いたい。

(資料) 学校自己評価アンケートの集計方法

以下の算出方法で「満足度指数」を算出する。

$$\frac{(A \text{ (十分満足)} \times 2 + B \text{ (ほぼ満足)} - C \text{ (やや不満)} - D \text{ (不満足)} \times 2)}{\text{回答者数} \times 2} \times 100$$

- ・この算出方法だと、全員がA（十分に満足）と答えると指数が100、全員がD（不満足）と答えると指数が-100となる。
- ・昨年度もこの方法で指数を算出しているので、昨年度との意識の比較ができる。
- ・保護者と地域住民のE（分からない）は回答数から除く。
- ・算出した指数をグラフ化し、昨年度のものと一緒に各項目毎に考察を行う。
- ・その考察に基づいて学校長へ答申を行う。

学校自己評価アンケート

(保護者用)

A…満足できる B…ほぼ満足できる C…あまり満足できない
D…不満足である E…わからない

どれかの欄に○をつけてください

	A	B	C	D	E
きちんとした身なりで登下校している。					
学校や地域で会う中学生が気持ちよくあいさつしている。					
子どもが学級で楽しく生活していると感じている。					
学級通信や学級懇談会などで学級の現在の様子や取り組みがわかる。					
今の学級に満足している。					
「テストの記録」や通知票などを通して生徒の学習する力が以前よりも伸びてきていることがうかがえる。					
少人数指導や選択教科などを取り入れたり、教師の教材研究の工夫などで、基礎基本の定着を目指した学習活動が行われていることがうかがえる。					
参観日や自由参観などで、生徒が授業で活発に発言したり集中して私語なく学習に取り組むなど、生き生きとした姿が見られる。					
家庭学習において、提出ノートや自主学習など生徒が自ら進んで学習に取り組もうとしている。					
第六中学校はゴミなどが落ちていない、整備された環境である。					
学校自由参観は地域に開かれた学校を作るために役立っている。					
学校自由参観によって保護者や地域の意見が学校に伝わりやすくなっている。					
子どもたちは教科学習、「ふるさとタイム」郷土文化体験講座などを通じて地域の皆さんから多くのことを学んでいる。					

学校自己評価アンケート

(職員用)

A…満足できる B…ほぼ満足できる
 C…あまり満足できない D…不満足である
 どれかの欄に○をつけてください

	A	B	C	D
制服の着こなしなどが見苦しくない。				
名札着用ができています。				
来客や職員、生徒同士のあいさつができています。				
一人ひとりの居場所がある学級経営ができています。				
生徒の協力関係を育てることができています。				
学級の時間などを有効活用することができています。				
毎回教材研究の時間をとって教材や授業展開を工夫し、生徒がわかりやすい授業を行っている。				
定期テストを含めて、基礎基本が把握できる評価を工夫し、C評価となった生徒に対して適切な支援を行っている。				
授業時間の半分以上を生徒自身の学習活動に当てている。				
毎時間生徒の取り組むべき課題を明確にさせ、それに対して適切な支援を行っている。				
ほとんどの生徒が清爽にしっかりと取り組んでいる。				
清掃四原則が意識されている				
生徒同士のいじめやトラブルが少ない。				
学校自由参観が地域に開かれた学校運営に役立っている。				
学校自由参観によって保護者や地域の意見が学校に伝わりやすくなっている。				
教科や「ふるさとタイム」、郷土文化体験講座等で地域の人材を活用できている。				
教科指導で地域教材を積極的に取り入れている。				

学校自己評価アンケート

(地域住民用)

A…満足できる B…ほぼ満足できる C…あまり満足できない
 D…不満足である E…わからない

どれかの欄に○をつけてください

	A	B	C	D	E
きちんとした身なりで登下校している。					
地域の方々や学校への訪問者にも気持ちよくあいさつできる					
学校訪問や自由参観などにおいて、生徒が授業で活発に発言したり、集中して私語なく学習に取り組むなど生き生きとした姿が見られる。					
教科や総合的な学習の時間などにおける、戸外活動での活動や地域での調査活動など地域社会と共に積極的に学習している姿が見られる。					
第六中学校はゴミなどが落ちていない、整備された環境である。					
学校自由参観は地域に開かれた学校を作るために役立っている。					
学校自由参観によって保護者や地域の意見が学校に伝わりやすくなっている。					
子どもたちは教科学習、「ふるさとタイム」郷土文化体験講座などを通じて地域の皆さんから多くのことを学んでいる。					

調査結果

①学校自己評価（生徒）

-40 -20 0 20 40 60 80

スカート丈やワイシャツ、名札着用などがきちんとして整っている

友だち同士や先生方、お客さんにあいさつができています

学級に仲の良い友だちがいる

学級での活動に積極的に関わることができている

この学級が好きである

授業がわかりやすく質問しやすい雰囲気では丁寧な指導が受けられる

定期テストの点が伸びたり授業中の課題が解決できるなど力がついてきていると思える

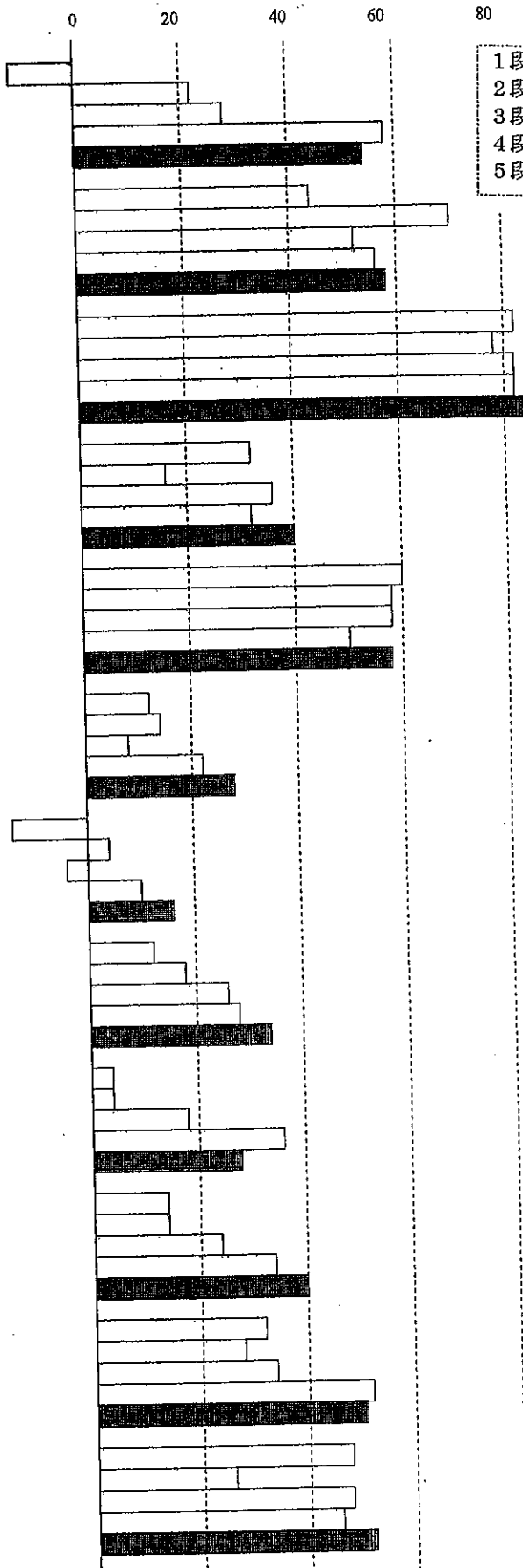
毎日1時間以上の家庭学習を取り、宿題や提出ノートにしっかりと取り組んでいる

身支度を整え、無言で清掃に集中できている

ゴミと散らかさないことはもちろん、進んで美化に努めている

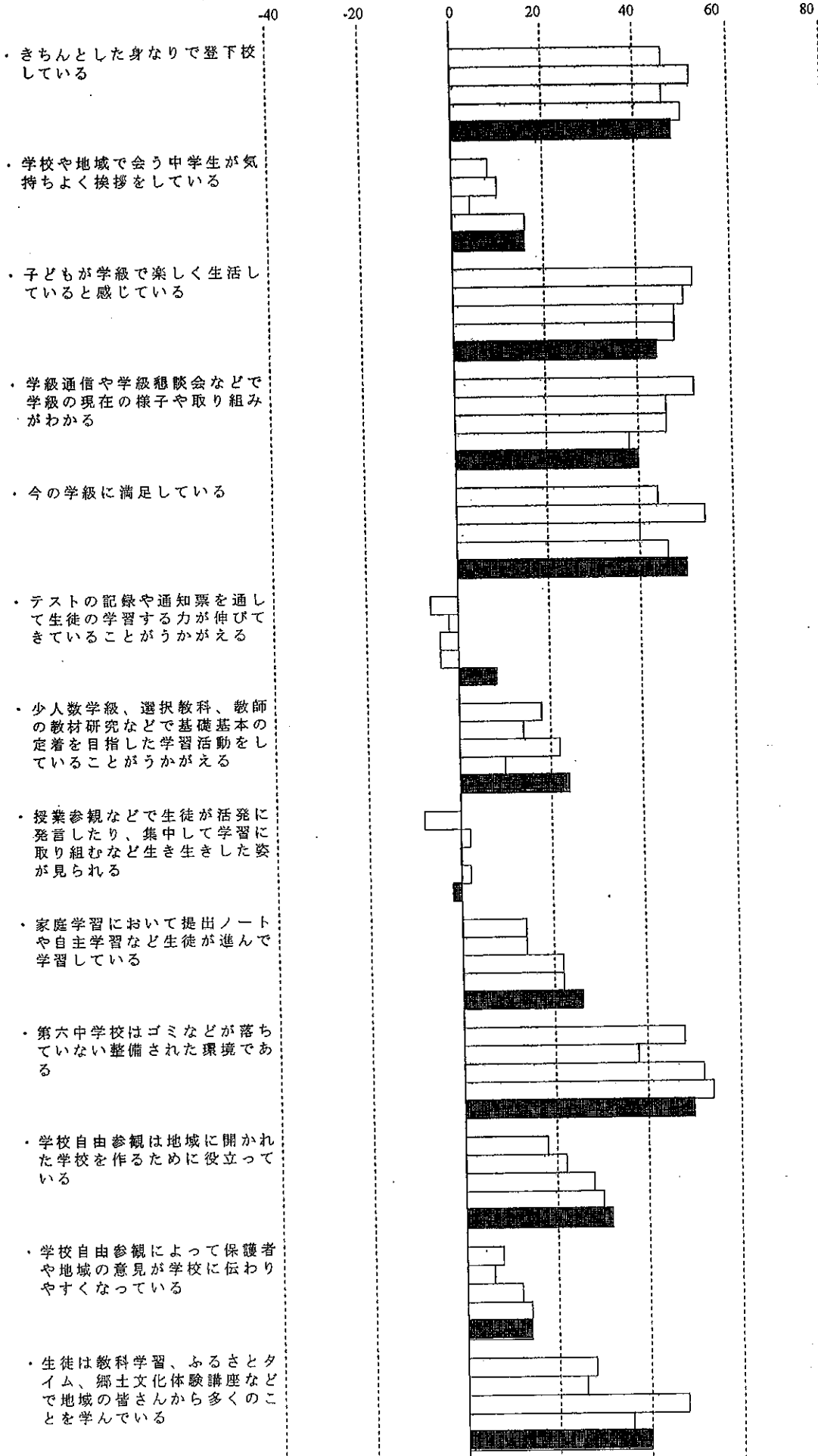
黄色いリボン目標を意識し、友だちを大切にすることを努力している

教科学習、ふるさとタイム、郷土文化体験講座などで地域の方々から多くのことを学ぶことができている

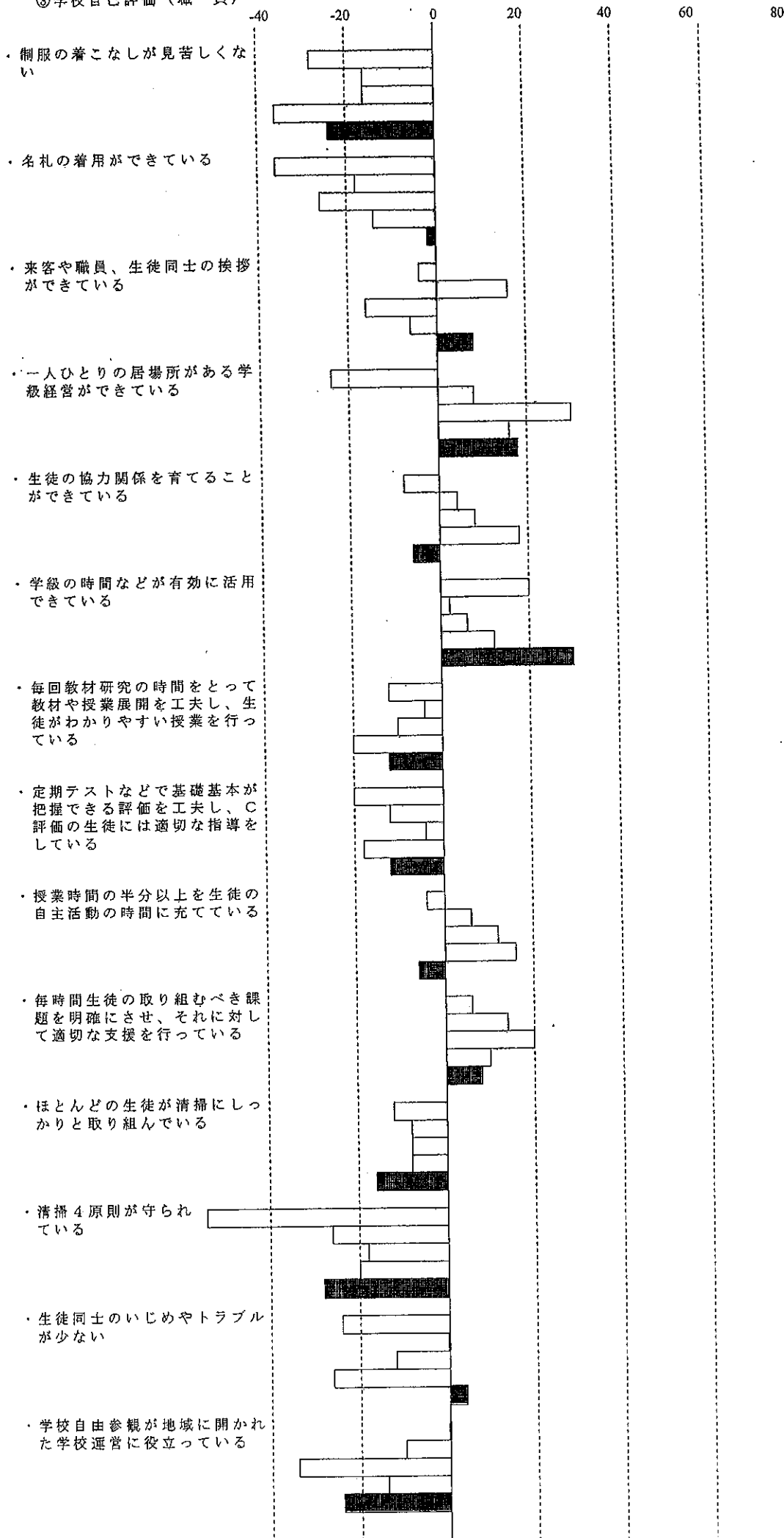


1段目	2004年度	後期
2段目	2005年度	前期
3段目	2005年度	後期
4段目	2006年度	前期
5段目	2006年度	後期

②学校自己評価（保護者）



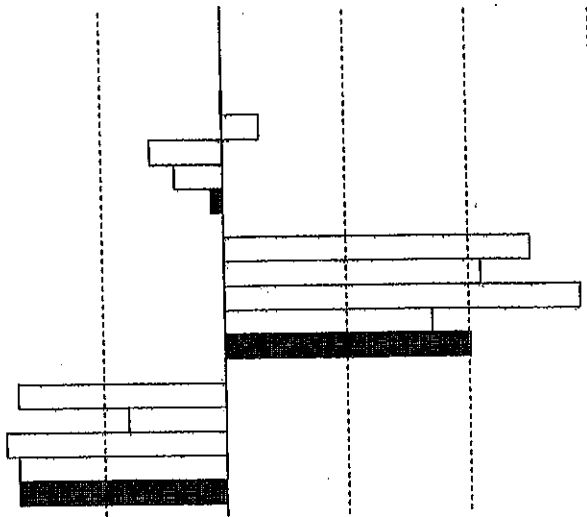
③学校自己評価（職員）



学校自由参観によって保護者や地域の意見が学校に伝わりやすくなっている

教科やふるさとタイム、郷土文化体験講座で地域の人材活用ができています

教科指導で地域教材を積極的に取り入れている



④学校自己評価（地域住民）

きちんとした身なりで登下校している

地域の方々や学校への訪問者へも気持ちよく挨拶ができています

学校訪問や自由参観において生徒が授業で活発に発言したり集中して生き生きと取り組んでいる姿が見られる

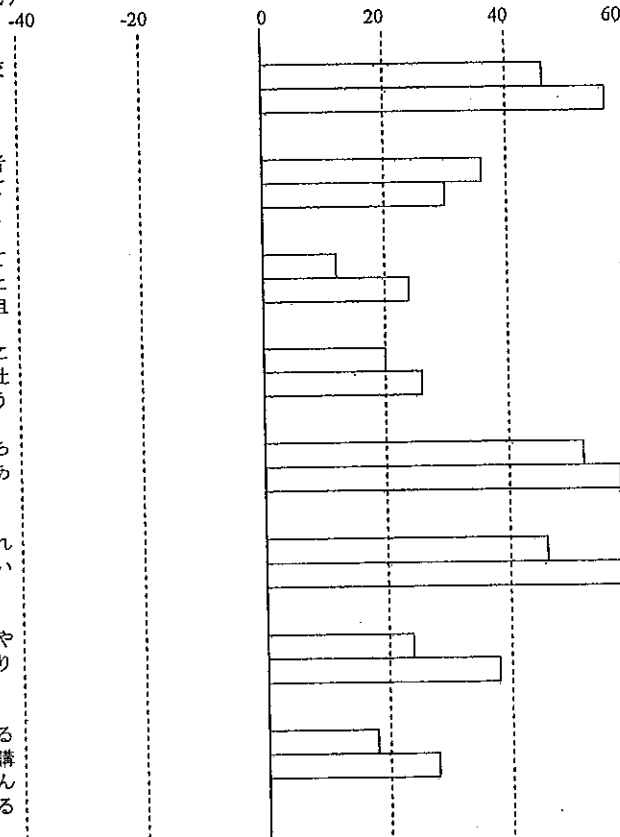
教科や総合的な学習の時間における戸外活動などで地域社会と共に積極的に学習しようとする姿が見られる

第六中学校はゴミなどが落ちていない整備された環境である

学校自由参観は地域に開かれた学校を作るのに役立っている

学校自由参観によって地域や保護者の意見が学校に伝わりやすくなっている

子どもたちは教科学習やふるさとタイム、郷土文化体験講座などを通じて地域の皆さんから多くのことを学んでいる



1段目	2005年度	前期
2段目	2005年度	後期

平成18年度学校自己評価構造図

塩尻小学校

学校運営計画

— 本年度の運営計画

- 校務分掌での各係の計画作成
- 学校行事の計画、実施

塩尻小グランドデザイン

19年度の重点目標 1学期：計画

- 分かる授業、学ぶ楽しさの実感できる授業づくり
 - ・教材研究を深め、興味・関心、意欲を引き出す課題の設定・提示、指導法の工夫。
 - ・学力実態の把握と取り組むべき課題の明確化。
 - ・基礎学力定着に向けた継続した積み重ね。
- 自己表現力の育成
 - ・友のよさを互いに認め合う中で自分に自信をもてるような場の設定。
- 地域との連携
 - ・つける力、何を学ばせるのかをはっきりさせ、地域人材を含めた地域を生かした授業づくり。
- 子どもたちが自ら考える活動の充実。
 - ・子どもの発想を生かしていく指導、場の設定。活動の高まりを実感できる自己評価。

本校の課題の設定

- ・学習面から
- ・生活面から

学校評価

自己評価

- 職員による学校評価
 - ・学校評価ガイドラインに沿った評価項目
 - ・学級経営の反省

外部アンケート等

- 児童による自己評価アンケート
 - ・「本年度の重点」に沿った評価項目
- 保護者によるアンケート
 - ・運動会、音楽会・参観日・学校開放
- 地域の方からのアンケート
 - ・運動会・音楽会・参観日・学校開放

外部評価

- 学校評議員
 - ・学校の自己評価結果をふまえて評価する

学力評価

- CRTによる学力実態調査
 - ・学力の分析・考察
 - ・課題と成果
- 学力向上に向けた具体的な取り組み、提案

平成18年度

学校自己評価年間スケジュール表

塩尻小学校

月	学校自己評価の計画・内容
4月	○校務分掌の決定（学校自己評価委員会の決定） ○今年度の重点目標の原案検討・決定 ○領域・対象・評価項目・評価の観点の原案検討
5月	○領域・対象・評価項目・評価の観点の決定（夏休み最後の職員会で検討）
6月	○学校開放地域住民・保護者の外部評価実施（第1回目）
7月	
8月	○領域・対象・評価項目・評価の観点の公表と説明 学校評議員会 PTA
9月	○児童による授業評価 ○教育活動・学校運営評価個票による中間自己評価（教職員）
10月	○運動会での外部評価の実施
11月	○音楽会での外部評価の実施 ○学校開放地域住民・保護者の外部評価実施（2回目） ○学校評議員に外部中間評価と学校評議員会の実施
12月	○外部評価の総括
1月	○児童による授業評価
2月	○教育活動・学校運営評価個票による最終自己評価（教職員） ○全評価の総括（成果と課題、改善策・向上策） ○同上の協議・共通理解（職員会）
3月	○評価結果・向上改善策の公表と説明（地域とPTA） ○学校評議員会での説明、意見聴取 ○自己評価の結果に基づく次年度の年間教育課程・計画の策定

みんなの学校生活しらべ

1年 2年 男 女

1年生2年生になって、つぎのようなことを思うことがどのくらいありますか。

四角の中にあてはまる番号に○をつけてください。

ア、学校が楽しい

1 よく思う 2 まあ思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない

イ、あなたがこまった時、助けてくれたりなぐさめたりしてくれる人が学校にいますか。

1 よく思う 2 まあ思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない

ウ、じゆぎょうがよくわかる。

1 よく思う 2 まあ思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない

エ、みんなで何かをいっしょにするのは楽しい。

1 よく思う 2 まあ思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない

オ、もじ(ひらがな・カタカナ・かんじ)を読んだり書いたり、計算ができるようになった。

1 よく思う 2 まあ思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない

カ、読書の時間は楽しい。

1 よく思う 2 まあ思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない

キ、あいさつや返事がしっかりできる。

1 よく思う 2 まあ思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない

ク、きれいな学校になるようにゴミをすてたり、ちらかしたりしないで、きちんとしてしまっている。

1 よく思う 2 まあ思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない

みんなの学校生活しらべ

年 男 女

9月までの学校生活をふりかえって、次の質問に答えてください。答えは4つから当てはまる番号に○をつけてください。

みなさんの思いや意見を大切に、これからの学校生活に生かしていきます。

【学校生活】

①悲しいおもいをしたときに、助けてくれる友だちがいる。 (1) - ①

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

②先生は、困ったときなど、きがるに相談にのってくれる。 (1) - ②

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

③学年や学級で行うお楽しみ会や行事には、楽しく参加する。 (1) - ③

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

④自分の学級は楽しく、友だちも多い。 (1) - ④⑤

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

⑤学級で問題が起こったとき、みんなで話し合っかいけつしている。 (1) - ⑧

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

【授業】

①授業は楽しくわかりやすい。(全体的に) (2) - ①

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

②社会科や理科などの体験活動や実験では、進んで参加し協力してやっている。 (2) - ②

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

③かけ算やわり算の筆算をくりかえし練習し、できるようになった。 (2) - ③

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

④習った漢字をくりかえし練習し、書けるようになった。 (2) - ③

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

⑤自分から進んで発言したり、友だちの考えを聞いたりして学習できる。 (2) - ④

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

⑥総合的な学習では、いろいろな体験活動をしたりするのが楽しい。 (2) - ⑤

1. そう思う 2. だいたいそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

【自分自身を見つめて】

①あいさつや返事ができる。 (3) - ①

1. よくできる 2. まあまあできる 3. あまりできない 4. できない

②きれいな学校になるようにゴミをすてたり、散らかしたりしないで、きちんとしまつする。 (3) - ②

1. よくできる 2. まあまあできる 3. あまりできない 4. できない

保護者 様

H18, 9, 25 (月)
塩尻小学校長 牛山 廣司

運動会アンケート (依頼)

運動会の練習も佳境に入り、子どもたちは練習に励んでいます。

さて、塩尻小学校では、保護者の皆様に、運動会の評価をいただきたいと思います。運動会までの練習の様子や、当日の様子から、本校児童の姿を通して、以下のアンケートでA～Dの該当するところに○をして下さい。ご協力をお願い致します。

1、運動会のスローガン「ちからをあわせて」に向けて、努力している姿がありましたか。

A そう思う B おおむねそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

2、運動会までの練習は、意欲的に取り組む姿がありましたか。

A そう思う B おおむねそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

3、運動会当日は種目に、意欲的に取り組んだり、全力で取り組む姿がありましたか。

A そう思う B おおむねそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

4、運動会当日の集合の仕方、応援、係活動など、きびきびとした姿がありましたか。

A そう思う B おおむねそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

5、その他感想等

--	--

運動会が終わりましたら、記入して頂き、お子さんを通して、担任まで提出してください。

アンケートの結果につきましては、後日学校だより等でお知らせ致します。

ご芳名

学校教育目標		中・長期的目標
<ul style="list-style-type: none"> ・思いやりのある子ども ・じょうぶな子ども ・よく考える子ども ・さいごまでやりぬく子ども 		<ul style="list-style-type: none"> ・どの子ども、毎日、目を輝かせて喜び勇んでやってくる学校
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・教材研究を深め、わかる、やる気が出る授業づくり ・つきたい力をはっきりさせた1時間の授業展開の工夫とその評価 ・一人一人の実態を把握するための座席表や名簿の活用 ・塩尻っ子タイムでのドリル学習の積み重ね ○自己表現力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活でのあいさつの充実。自分の考え、気持ちを伝え、表現する場の設定 ○地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・社会科及び総合な学習を中心に、地域を生かした授業づくり ○清掃活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・生活づくりは清掃活動から 	

次の項目について、観点に基づき評価をしていただき、ご意見・ご提言をご記入ください。
 評価の基準【A-よい B-概ねよい C-やや不十分 D-不十分】

評価項目	評価の観点	評価	来年度へのご提案・ご提言
1 教育目標 重点目標	学校の教育目標は、児童の実態と保護者や地域の願いを踏まえたものになっているでしょうか。		
2 教育目標 の具現化	日常の教育活動は、本年度の重点目標を反映したものになっているでしょうか。		
3 教育課程	本校の教育活動は、特色あるものになっていでしょうか。		
4 生徒指導	児童の基本的生活習慣の確立への取り組みは成果を上げているでしょうか。 ----- 児童の健全育成のための家庭・地域及び関係機関との連携が取れているでしょうか。		
5 学習指導	基礎学力定着・向上のための努力が、教師の授業に感じられたでしょうか。		
6 家庭地域 との連携	本校の教育活動における地域の人材等の活用は十分でしょうか。 ----- 本校は、地域にとって身近な雰囲気を持っているでしょうか。 ----- 本校の教育活動に関する情報が、家庭・地域に十分伝わっているでしょうか。		
7 生徒の活 動の様子	本校の児童は、生き生きとして全てのことに打ち込んで、活動しているでしょうか。		
8 特別活動	運動会・音楽会・児童会・クラブ等に教師が意欲的に取り組んでいると思われませんか。		
9 学校評議 員会	本校の学校評議員会の運営は、よかったですでしょうか。 ----- このアンケートの「学校評価の項目・観点」は、適切だったでしょうか。		